



友達になろう

BE A FRIEND

1994—95年度国際ロータリーのテーマ

- 国際ロータリー会長 ビル・ハントレー
- 第2560地区ガバナー 大島 精次
- 会長——高橋 一夫
- 副会長——石橋 育於
- 幹事——五十嵐晋三
- 副幹事——松谷 昊吉
- SAA——平原 信行
- 副SAA——清水 良一
- 例会日——毎週水曜日 12:30～
- 例会場——三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店 TEL 34-3311
- 事務局——三条市旭町2-5-10 三条信用金庫本店 TEL 35-3477
- FAX 32-7095

出席者会員数

会員 79名中 56名

先々週出席率

93.24% (前年同期 90.91%)

ヴィジター

三条南より 永桶栄資さん、鈴木囿彦さん、池田 繁さん、
長谷川晴生さん、住谷哲雄さん

三条北より 石川勝行さん、中條耕二さん、本間建雄美さん

先週のメイクアップ

5/18 加茂へ 古沢富雄さん

5/18 見附へ 榎本 勝さん

5/19 吉田へ 吉井俊介さん、細井増雄さん

5/20 地区協議会へ (高崎)

石橋育於さん、松谷昊吉さん、藤田説量さん、野村竹三郎さん、
榎本 勝さん、渡辺宏策さん、捧 賢一さん、五十嵐総一さん、
平原信行さん、渡辺喜彦さん、荻根沢隆雄さん、中村和彦さん

5/22 三条南へ 斉藤弘文さん、藤田紘一さん

会長挨拶 高橋(一)会長

皆さん今日は南クラブから、住谷さん、池田さん、鈴木さん、長谷川さん、永桶さん、北クラブから本間さん、中條さん、石川さん、ようこそいらっしゃいました。私が会長になってから今日は一番大勢のお客様がおいでくださいました。

私共のクラブの創立記念日が4月3日ですので、毎年4月の第一週の例会日をそれに当ておったのですが、今年は忘れてしまって月遅れの創立記念日になってしまいました。

怪我の功名と申しましょうか、大勢のお客様と共にお祝いをすることになりました。38年前の創立時のメンバーは24名、現会員では金子さん、鈴木さん、平原さん、野水さん、岩井さんの5名がチャーターメンバーです。どうぞ2年後の40周年は勿論のこと、50周年も60周年の式典もお元気で出席していただきたいと思います。

今日は野水さんより当時を思い出していただいて軽いスピーチをしてもらい、乾杯になりたいと思います。

幹事報告 五十嵐(晋)幹事

◎大島ガバナー事務所より

「ユニークなクラブ奉仕活動」に対する表彰への応募についてお願いがとどいております。

創立記念の乾杯の発声と挨拶 野水文治会員

今ほどは会長が、今日は1ヶ月遅れの創立総会と言われましたが、三条ロータリークラブは昭和32年の4月に創立されました。

当時は岩井さんと私が30歳、金子初代会長が56歳で鈴木初代幹事さんが42歳でしたが、だいたい50歳から60歳代の会員が多くいらっしゃいました。そんな中で、私も強引にロータリーに入れられまして、あまり乗り気でなかったのが当時は例会への欠席も多かったように記憶しております。創立の昭和30年代に入会された会員の構成比は今では僅かになってしまいました。

当時、一番困ったことはメイクアップでございました。ロータリークラブがあったのは新潟、新発田、新津、長岡で、新津は例会が水曜日ですのでメイクアップが出来ませんでした。当時は道路が舗装されてなく、新潟までは片道1時間半はかかりました。新発田で



すと半日以上は時間が取られたことなど、記憶を呼び起こされました。

そういうことで、今日は創立記念日でございます。皆さん、ごゆっくり召し上がっていただきたいと思います。

それでは乾杯をしたいと思います。おめでとうございました。乾杯!!

ニコニコBOX ¥33,000 5月24日分

- 北クラブ 中條耕二さん 運良く創立記念日の例会に出席できました。
- 南クラブ 住谷哲雄さん 創立記念例会でワインがついており、ごちそう様です。
- 高橋(一)さん 38回目のパースデーおめでとうございました。祭の写真ありがとうございました。
- 渡辺(宏)さん 今回の地区協の米山部会で、最近の当クラブの成績抜群との事で状況の発表をさせられました。担当委員会のご努力を多とします。
- 石橋さん 5月20日・21日の2日間、地区協議会に出席させていただき、勉強させていただきました。
- 松谷さん 地区協ではお世話に成りました。家庭会合に御協力ありがとうございます。
- 五十嵐(晋)さん 5月13日、息子が東京で結婚式をあげました。
- 小林(敬)さん 娘が結婚することになりました。
- 鈴木さん 名古屋大学、卒業60周年記念大会が鳥羽市で開催され出席しました。帰りにお伊勢様にお参りさせていただきました。
- 榎本さん 昨日、自衛隊父兄会新潟県支部連合会の定期総会が無事終了ホッとしています。
- 渡辺(喜)さん 10日間程ベトナムへ行ってまいりました。久しぶりの例会出席、それも例会記念日です。半年ぶりのベトナム、すごい発展ぶりでした。
- 大谷さん 中国の上海へ三日間行って来ました。発展途上の市で、市民は活々として服装も日本人と同じでした。
- 船越さん 都合で早退させていただきます。
- 五十嵐(昭)さん 都合により早退させていただきます。
- 外山(一)さん 本日早退させていただきます。創立記念日おめでとうございました。
- 創立記念に寄せて……54,000円

地区協議会に参加して

●会長部会 石橋育於会員

5月20日・21日の2日間、地区協議会に出席し勉強してまいりました。

第1日目は会長、幹事会及びロータリー財団、米山奨学セミナーが行なわれ、ハーバード、ブラハム、ブラウンR I会長の“真心の行動、慈愛の奉仕、平和に挺身”という大変行動的な面を重視したテーマが掲げられました。

又、重田年度方針として“ロータリーに進化を”“ロータリアンに夢を”“夢を行動に”と呼びかけられました。又、R I会長の特別メッセージ（会員増強特別年間）として会員の増強に努めて下さいとの事でした。具体的な行動としてR I会長プログラムが提示され、ロータリーの四大奉仕にポリオプラスを加えた各部門にいくつかのテーマが与えられ、そのテーマに添って行動、実施する事により会長賞がもらえるという事で、なお財団、米山セミナー各委員の分科会等に付きましては、家庭会合の時に委員長さんからお話したいと思っております。

皆様と共に一年間楽しく資質の向上に努め、実りある運営を考えたいと思っております。よろしくお願ひ致します。

●幹事部会 松谷晃吉会員

手紙上の問題、活動の方法等のテクニカルな説明が大部分でありました。特に分担金等、お金に関する事については十二分過ぎるほどの説明がありました。

只、規定審議会で採択されたもののうち、直接的にかかわりのあるものはメーキャップ期間の延長で、従来の例会日前後1週間が2週間に変更になった事でしょうか。

これは日本とアメリカは反対に回ったそうですが、ヨーロッパと発展途上国の賛成で僅差で通ったとのことでした。

幹事はいずれにいたしましても命令権も統率権もありませんので、コミュニケーションを大事との指示でした。その他、付属的任務を行うとありますが、フレキシブルな雑役対応役という事で理解し活動いたします。

●職業奉仕部会 平原信行会員

第五分科会の職業奉仕部会に出席しました。この部会はカウンセラーに細淵パストガバナーを迎えて、リーダーに沼田ロータリークラブの金井委員長、サブリーダーに太田ロータリークラブの津久井副委員長というメンバーで司会進行された。

最初にサブリーダーの津久井さんの職業奉仕事例説明を行い、リーダーの金井さんがボランティア委員会の説明を行なった。この中でボランティアが昨年度から社会奉仕、国際奉仕で行なわれた分野が職業奉仕の部会で行なう様になった。細淵カウンセラーによればR Iではボランティアは職業奉仕として行なっているとの事、職業奉仕としてのボランティ

アは自分のもっている職業をボランティアに生かすことも一つの事例ではないかと問いかけた。

ボランティア活動委員会としては何をしたらいいかという質問が多く出たが、結論としては司会陣ではボランティア活動委員会が職業奉仕部会に来たことによって、これから勉強してロータリーができるボランティアを模索していこうではないかということ提案し、ボランティア元年を軌道に乗せるディスカッションを開始して下さいとまとめた。

●第7分科会 国際奉仕部会 榎本 勝会員

国際奉仕の目的、奉仕の理想に結ばれた実業人の専門職業人の世界的親交によって、国際間の理解と親善と平和を推進すること。（第3条 綱領第4）に尽きますと原パストガバナーより発言があり、リーダーの岡村氏よりR I会長方針の中の「平和に挺身」を取り上げ、他に先んじて行うボランティアこそ国際的視野からみますと平和に挺身する姿であると説明。

青少年交換について（小磯Sリーダー）

青少年交換の始まりは30年前にコペンハーゲンのクラブがヨーロッパ各地と交換をしたのが始まりとされている。

最近ではアメリカよりの来日交換留学生が減少している。理由としてヨーロッパ指向、円高等の経済情勢、日本語の難しさ、地震が多い、加えてサリン事件など、アメリカでの日本人学生の不評・低レベル（資質の低下）である、金遣いが荒いなど、地区としては従来アメリカやヨーロッパなどの英語圏と交換をしていましたが、これからはアジア地域との交換に力を入れます。

世界社会奉仕・友情交換について（今井Sリーダー）

当地区は世界社会奉仕（WCS）について世界社会奉仕プロジェクト交換・現物抛出ネットワーク・災害救援・クラブ対クラブの相互交流プロジェクトを柱とした経済面での交流、援助などの社会奉仕活動です。

WCSが物とお金の支援に対して友情交換は心の交流であります。

クラブ対クラブ、地区対地区の国境を越えた国際交流を推進する委員会で1984年に設置されました。この友情交換には友好クラブと姉妹クラブの2つのプログラムがありまして、現在のところ地区内では20の友好・姉妹クラブがあります。

友情交換委員会は当地区では初めての試みですので、ぜひ各クラブさんよりご協力をお願い致したいとの事、友情交換の基本はRC対RCでしかも必ず地区を経由して頂きたい。

本会では、この機会に、ご参加の皆様へ、お礼の言葉を申し上げます。また、ご参加の皆様へ、お礼の言葉を申し上げます。

●会長部会 石橋育徳会員
 本会では、この機会に、ご参加の皆様へ、お礼の言葉を申し上げます。また、ご参加の皆様へ、お礼の言葉を申し上げます。

又、重田平次方計として「コーポレート・ガバナンス」をテーマとして、本会では、この機会に、ご参加の皆様へ、お礼の言葉を申し上げます。また、ご参加の皆様へ、お礼の言葉を申し上げます。

●部長部会 松野英吉会員
 本会では、この機会に、ご参加の皆様へ、お礼の言葉を申し上げます。また、ご参加の皆様へ、お礼の言葉を申し上げます。

これは日本とアメリカは反対に開いた事ですが、ヨーロッパは、本会では、この機会に、ご参加の皆様へ、お礼の言葉を申し上げます。また、ご参加の皆様へ、お礼の言葉を申し上げます。

三條RC	5月31日例会	卓話 「森林と環境」	前営林署職員 関根依智朗殿
	6月7日例会	卓話	丸山行彦会員
	6月14日例会	卓話	小林敬典会員
三條南RC	6月5日例会	槻の森総合運動公園見学例会	PM12:30～
	6月12日例会	クラブアッセンブリー	
	6月19日例会	クラブアッセンブリー	
●三條北RC	6月6日例会		
	6月13日例会		
	6月20日例会		